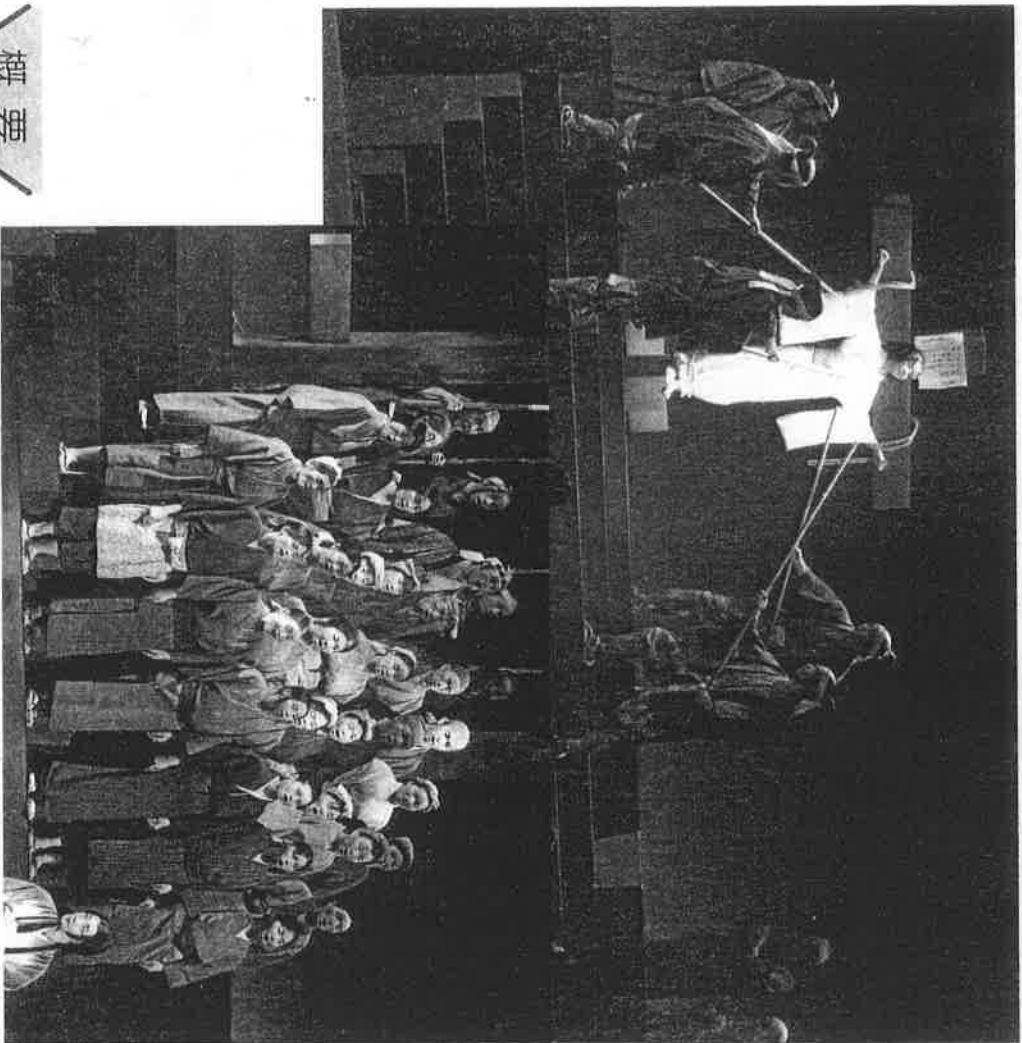


市民オピヲ「アグナス」実行委員会
年間文化活動部門



概要

団体名 市民オペラ
「アグナス」実行委員会
会長 藤永 勝利
事務局住所 八代市松江城町1-47
主な活動地 八代市

市民オペラ「アグネス」実行委員会は、文化団体関係者など
 が中心になって平成十八年に組織され、十七世紀初頭の八代で
 キリシタン殉教したアグネス又竹田を題材にしたオペラ作品を制
 作・上演しました。

当実行委員会は、十八世紀にイタリヤで書かれたオペラの台
 本「悲劇・日本の殉教者アグネス」が、平成十七年に東京の上
 智大学で発見されたことをきっかけとして結成されましたが、
 平成十五年に八代の武將・小西行長を題材とした文化イベント
 を開催した組織が母体となっています。

八代版の市民オペラの実現を目指して、イタリヤ語の台本を
 翻訳して脚本化するともに、新たに作曲された音楽を加え、
 オーケイションで選ばれた八十人の市民も舞台に参加しまし
 だ。こうして完成した作品は、八代公演（平成十九年十一月）
 では二日間で約三千人、熊本公演（同年十二月）では約千人の
 観客を集めて披露されました。

地域の特色を活かして企画され、市民参加型で取り組まれた
 当事業を通じて、舞台芸術関係者と市民との連携が生まれると
 ともに、市民が歴史や文化に対する関心を深める大きな機会と
 なりました。

関係者の意欲的な活動が実を結んだ当事業は、地域に根ざし
 た文化活動の一つの方向性を示すものであり、文化の発信を通
 じて地域の活性化にも寄与しています。

これまでの活動歴

| | |
|-------|--|
| 平成十五年 | 八代の文化団体関係者などが中心となる 「文化講演と小西行長劇バロック音楽の タブ」を開催 |
| 平成十七年 | オペラの台本「悲劇・日本の殉教者アグ ネス」が上智大学で発見される |
| 平成十八年 | 市民オペラ「アグネス」実行委員会 (八代の歴史と文化を考える会) 発足 出演者オーケイション |
| 平成十九年 | 一月二十五日 市民オペラ「アグネス」制作発表会 十一月九日・十日 市民音楽劇「アグネス」上演 (八代市厚生会館) |
| | 十一月十五日 市民音楽劇「アグネス」上演 (熊本市民会館) |